

## ※ 技術等級制度

### ◎ 技術等級認定登録申請書の申請手続について

1. 各支部の事務局を経由して県連の技術等級担当者へ提出して下さい。
2. 各支部よりの申請手続きは、6月末・9月末・12月末・2月末の年4回にまとめて県連の技術等級担当者に提出して下さい。（大会参加に関わる場合は随時）
3. 県連の技術等級担当者  
〒709-1214  
岡山市南区川張890-13  
佐藤 敬治  
TEL・FAX (08636) 2-2210

### ◎ 技術等級検定基準

技術等級の検定会による検定種目および得点を次のとおりとする。

等級 検定種目	1 級		得点	2 級		得点	3 級		得点	4 級		得点
	必修	選択		必修	選択		必修	選択		必修	選択	
A シュート	○		10	○		10	○		10	○		10
B ロビング		○	10		○	10		○	10			
C トップ		○	10		○	10						
D レシーブ	○		10	○		10	○		10	○		10
E ボレー		○	10		○	10		○	10			
F スマッシュ		○	10		○	10						
G サービス	○		10	○		10	○		10	○		10
H 検定員主観	○		20	○		20	○		10	○		10
得点合計	50	20	70	50	20	70	40	10	50	40		40
合格基準点	50			40			30			20		

### ◎ 等級区分と受級に要する費用 (個人用)

区 分	大会実績による場合		検定会による場合		
	認 定 料 (パッチ・認定料を含む)		認定料	検定料	費用総額
技 術 等 級	Master	30,000円			
	Expert	9,000円			
	Specialist	6,000円			
	1 級	3,000円	3,000円	2,000円	5,000円
	2 級	2,000円	2,000円	2,000円	4,000円
	3 級	1,000円	1,000円	1,500円	2,500円
	4 級	1,000円	1,000円	1,000円	2,000円
指 名 名誉指導員	30,000円				

### ○ 等級認定について

- ① Master(=Ma)は、Expert(=Ex)あるいはSpecialist(=Sp)の資格(過去の実績を含む)保持者のなかで特にソフトテニス界に功労のあった45歳以上の者とし、支部からの推薦に基づき本部の選考によって認定する。
- ② Ex、Spは、検定会認定をせず、大会実績に基づき認定する。  
 なお、個人からの(公財)日本ソフトテニス連盟宛の直接のお申込みは受け付けません。  
 必ず、支部技術等級担当者を通じてお申込みください。

◎ 技術等級基準（県内大会分）

大会名	等級	E x	S p	1 級	2 級	3 級	4 級
一般	県選手権	一般	4	8	32		出場
	〃	成年		4	16		出場
	〃	シニア		2	8		出場
	県インドア	一般	4	8	32		出場
		成年		4	16		出場
		シニア		2	8		出場
	国体予選			4	16		出場
	全日本予選		2	4	16		出場
	全日本社会人予選			4	16		出場
	会長杯	一般男女			2	4	8
その他の種別				2	4		出場
技術等級大会 (高校生を含む)	中級 初級			4	16	32 4	出場
大学	春季・秋季大会			2	16	64	出場
高校	国体予選	少年			16	32	出場
	選手権			4	32		出場
	県新人戦				8	32	
	全日本予選				16	32	
	全日本各地区予選					64	出場
	新人戦各地区予選					16	出場
中学	県 総 体				8	64	
	県新人戦				2	16	
	県総体地区予選					32	出場
	県新人戦地区予選					8	出場
小学	選手権・全日本予選					8	出場

- (注) 1. 上記の認定基準は、各大会の出場ペア数が一番大きな認定ペア数（一番右側の数字）の2倍以上の場合のみ適用される。  
 （ただし、参加ペア数が15ペア以内の大会には適用しない。）
2. 出場ペア数が一番大きな認定ペア数（一番右側の数字）の2倍に満たない場合は、全ての認定ペア数を1/2とする。
3. 出場ペア数が一番大きな認定ペア数（一番右側の数字）の1/2に満たない場合は、全ての認定ペア数を1/4とする。
4. 各支部における選手権大会と同等レベルの大会は、選手権大会の認定基準により認定できる。

◎ 技術等級基準（主要大会分）

（令和4年4月改訂）

大会名	等級	Ex	Sp	1級	2級	3級	4級
一般	全日本選手権大会	32	*大会の権威：参加資格をSp以上とする				
	全日本社会人選手権大会	16	32				
	全日本シングルス選手権大会	8	16				
	東・西日本選手権大会	8	16	32			
	中国地区選手権大会	4	8	16			
	各支部選手権大会（シングルスを含む）		4	8	32		出場
成年	全日本社会人選手権大会	8	16	32			
	東・西日本選手権大会	4	8	16			
	中国地区選手権大会		2	8			
	各支部選手権大会			4	16		出場
大学	全日本学生選手権大会	8	32	64			
	全日本学生シングルス選手権大会	4	8	16	64		
	東・西日本学生選手権大会	2	16	32	64		
	東・西日本学生シングルス選手権大会		8	16	64		
	各地区学生選手権大会		8	16	64		出場
	各地区学生シングルス選手権大会		4	8	64		出場
高校	全日本高校選手権大会	4	16	32			
	中国高校選手権大会		4	8			
	各支部高校選手権大会（シングルスを含む）			4	32		出場
	各支部高校選手権地区予選					64	出場
	各支部高校新人戦				8	32	出場
	各支部高校新人戦地区予選					16	出場
中学	全国中学校大会		4	8			
	都道府県対抗全日本中学生大会			4			
	都道府県対抗全日本中学生大会（シングルス）			2	8		出場
	中国地区中学校選手権大会			2			
	各支部中学校選手権大会				8	64	
	各支部中学校選手権大会地区予選					32	出場
	各支部中学校新人戦				2	16	出場
	各支部中学校新人戦地区予選					8	出場
小学	全日本小学生選手権大会			2	8		
	全国小学生大会大会（5年生の部）				4	16	
	全国小学生大会大会（4年生以下の部）				2	8	
	全国小学生大会大会（6年生の部）シングルス			2	8		
	各支部小学校選手権大会					8	出場
	各支部小学校選手権大会地区予選					4	出場
JOC杯	U-20シングルス大会	2	4				
	U-17シングルス大会	1	2				
	U-14シングルス大会			2	4		
JOC杯	U-20ダブルス大会	2	4				
	U-17ダブルス大会	1	2				
	U-14ダブルス大会			2	4		
ジュニア ジャパン カップ	U-20ダブルス大会	2	4				
	U-17ダブルス大会	1	2				
	U-14ダブルス大会			2	4		
	U-20シングルス大会	2	4				
	U-17シングルス大会	1	2				
	U-14シングルス大会			2	4		
シニア関係		S-E x	S-S p	1級	2級	3級	4級
シニア	全日本シニア選手権大会	4	8	16	32		
	東・西日本シニア選手権大会	2	4	8	16		
	中国地区選手権大会		2	4	8	16	
	各支部シニア選手権大会			2	8	16	出場
	各支部シニア選手権大会地区予選				2	8	出場

（注）：出場数が15ペア（名）以内の大会には、4級を除き適用しない。

4級は出場数に関わらず認定できる。

1. 上記の認定基準は、各大会の出場数が最大認定数（一番右側の数字）の2倍以上の場合のみ適用される。
2. 出場数が最大認定数（一番右側の数字）の2倍に満たない場合は、全ての認定数を1/2とする。
3. 出場数が最大認定数（一番右側の数字）の1/2に満たない場合は、全ての認定数を1/4とする。
4. 各支部における選手権大会と同等レベルの大会は、選手権大会の認定基準により認定できる。